

事務事業評価シート

[平成22年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号		所 属	農政商工課	所属長	忍田博
事業名	1000231	農業振興推進事業		記入日	平成23年12月22日
総合計画 における 位置づけ	基本目標(章)	暮らしをささえるまちづくり			
	大項目(節)	豊かさを育む農業振興のための施策づくり			
	中項目	農業構造の改善			
	小項目(施策)				
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令 等					
事業概要	各種農業者団体等への助成、各種研修会の開催・支援・協力				

2. 事務事業の目的 (DO)

対 象 (誰を何を対象として)	各種農業者団体
意 図 (何を目指して いるのか)	担い手の育成
手 段 (どのようなやり方で)	各種団体への助成金の交付等
成 果 (どのような成果を 得るために)	将来の農業の担い手不足への対応と団体の育成

3. 経費 (DO)

	単位	21年度	22年度		23年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	828	925	853	828
従事職員数	人				
人件費	千円	0	0	0	0
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	828	925	853	828

1人当たり平均人件費7,000千円で積算

事務事業評価シート

[平成22年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号		所 属	農政商工課	所属長	忍田博
事業名	1000233	地域農政推進対策事業		記入日	平成23年12月22日
総合計画 における 位置づけ	基本目標(章)	暮らしをささえるまちづくり			
	大項目(節)	豊かさを育む農業振興のための施策づくり			
	中項目	農業構造の改善			
	小項目(施策)	中核農家(認定農業者)の育成			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令 等					
事業概要	中核農家(認定農業者)及び認定農業者連絡協議会の育成、支援				

2. 事務事業の目的 (DO)

対 象 (誰を何を対象として)	中核農業者
意 図 (何を目指して いるのか)	経営の安定と農作業受委託や農地集積の推進
手 段 (どのようなやり方で)	中核農家の経営相談や指導を連絡協議会に委託
成 果 (どのような成果を 得るために)	中核農家の更なる経営規模拡大および遊休農地等の解消

3. 経費 (DO)

	単位	21年度	22年度		23年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	678	678	617	678
従事職員数	人				
人件費	千円	0	0	0	0
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	678	678	617	678

1人当たり平均人件費7,000千円で積算

事務事業評価シート

[平成22年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号		所属	農政商工課	所属長	忍田博
事業名	1000531	環境保全型農業推進事業		記入日	平成23年12月22日
総合計画 における 位置づけ	基本目標(章)	暮らしをささえるまちづくり			
	大項目(節)	豊かさを育む農業振興のための施策づくり			
	中項目	農業構造の改善			
	小項目(施策)	環境と調和した農業の推進			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令等					
事業概要	環境に配慮した農業の推進を図るため、環境負荷低減及び低コスト化のための事業や研修会の実施				

2. 事務事業の目的 (DO)

対象 (誰を何を対象として)	環境保全型農業推進事業体
意図 (何を目指しているのか)	環境負荷低減と低コスト化
手段 (どのようなやり方で)	生分解マルチ等の環境保全型資材の導入
成果 (どのような成果を得るために)	農業からの廃棄物の減少、労働時間の短縮等による低コスト化

3. 経費 (DO)

	単位	21年度	22年度		23年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	500	500	500	500
従事職員数	人				
人件費	千円	0	0	0	0
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	500	500	500	500

1人当たり平均人件費7,000千円で積算

事務事業評価シート

[平成22年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号		所 属	農政商工課	所属長	忍田博
事業名	1000549	野菜生産振興流通対策事業		記入日	平成23年12月22日
総合計画 における 位置づけ	基本目標(章)	暮らしをささえるまちづくり			
	大項目(節)	豊かさを育む農業振興のための施策づくり			
	中項目	農業構造の改善			
	小項目(施策)	生産技術の高度化			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令 等					
事業概要	成型セル苗等の新技術の情報収集のため、園芸いばらき振興協会に加入				

2. 事務事業の目的 (DO)

対 象 (誰を何を対象として)	新技術等に意欲的な農業者
意 図 (何を目指して いるのか)	生産技術の高度化、生産性の向上
手 段 (どのようなやり方で)	成型セル苗の導入や昆虫フェロモンによる病害虫防除
成 果 (どのような成果を 得るために)	先端技術に対応できる農業者の育成

3. 経費 (DO)

	単位	21年度	22年度		23年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	65	65	63	65
従事職員数	人				
人件費	千円	0	0	0	0
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	65	65	63	65

1人当たり平均人件費7,000千円で積算

事務事業評価シート

[平成22年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号		所 属	農業委員会事務局	所属長	赤荻欣一
事業名	1000263	農業委員会設置事業		記入日	
総合計画 における 位置づけ	基本目標(章)	暮らしをささえるまちづくり			
	大項目(節)	豊かさを育む農業振興のための施策づくり			
	中項目	農業基盤の整備			
	小項目(施策)	優良農地の保全			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令等	地方自治法・農地法・農業経営基盤強化促進法				
事業概要	委員報酬(会長・会長代理・委員) 報償費 旅費 交際費 需用費 負担金(境町農業委員研修会負担金)				

2. 事務事業の目的 (DO)

対 象 (誰を何を対象として)	優良農地の保全
意 図 (何を目指しているのか)	土地利用の推進を図るため、優良農地の維持保全
手 段 (どのようなやり方で)	農地パトロールや農地の利用状況調査
成 果 (どのような成果を得るために)	無断転用・遊休農地の解消を図る

3. 経費 (DO)

	単位	21年度	22年度		23年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	8,025	8,983	8,665	8,025
従事職員数	人				
人件費	千円	0	0	0	0
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	8,025	8,983	8,665	8,025

1人当たり平均人件費7,000千円で積算

4. 指標・実績(CHECK)

区分		単位	21年度	22年度		23年度	
			実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	境町農地全体(畑)	ha		1,636	1,636	1,636
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	農地パトロール	回数	1	1	1	1
	指標2	農地の利用状況調査	日数		14	14	30
	指標3						
成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

5. 評価(CHECK)

項目別 評価	必要性	(時代適応性、公共性、廃止の影響等を鑑みて事業が必要であるか。) <input checked="" type="radio"/> 必要である <input type="radio"/> ほぼ必要である <input type="radio"/> あまり必要でない <input type="radio"/> 必要でない
	妥当性	(実施主体の妥当性を評価し、目的達成のための実施手法が妥当であるか。) <input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> ほぼ妥当である <input type="radio"/> あまり妥当でない <input type="radio"/> 妥当でない
	効率性	(どれだけ経費を掛けて、どれだけ事業が実施できたか。) <input checked="" type="radio"/> 効率的である <input type="radio"/> ほぼ効率的である <input type="radio"/> やや効率性が低い <input type="radio"/> 効率性が低い
	有効性	(事業の実施により目的がどれだけ達成されているか。) <input checked="" type="radio"/> 達成されている <input type="radio"/> ほぼ達成されている <input type="radio"/> あまり達成されていない <input type="radio"/> 達成されていない
事業を取りまく社会環境の状況		農業従事者の高齢化、後継者の減少により遊休農地が増えてきている
これまでの見直しや改善等の経過		
総合評価		<input checked="" type="radio"/> 計画どおり事業を進めることが適当 <input type="radio"/> 事業の進め方に改善が必要 <input type="radio"/> 事業規模や内容の見直しが必要 <input type="radio"/> 事業の抜本的見直しや廃止が必要

6. 今後の方向性(ACTION)

今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上で継続 → <input type="radio"/> 終期の設定 <input type="radio"/> 終了 → (平成23年度に終了予定) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 拡充又は重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化・縮小 <input type="checkbox"/> 統合化 <input type="checkbox"/> その他
	[今後の方向性についての具体的な考え方等]	
<p>認定農業者等へ農地の集積を図り、有効利用が図られるよう努める。</p>		

事務事業評価シート

[平成22年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号		所 属	農業委員会事務局	所属長	赤荻欣一
事業名	1000267	農業委員会事務事業		記入日	
総合計画 における 位置づけ	基本目標(章)	暮らしをささえるまちづくり			
	大項目(節)	豊かさを育む農業振興のための施策づくり			
	中項目	農業基盤の整備			
	小項目(施策)	優良農地の保全			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令等	地方自治法・農地法・農業経営基盤強化促進法				
事業概要	需用費 役務費 負担金(農業会議負担金・県農政活動推進本部負担金・県西農委会長協議会負担金・郡市農委会長協議会負担金・各種研修会負担金)				

2. 事務事業の目的 (DO)

対 象 (誰を何を対象として)	農業経済の安定と地位の向上を図る
意 図 (何を目指して いるのか)	農業所得の増大、農業・農村の再生と食料自給率の向上
手 段 (どのようなやり方で)	新たな農地制度を活用した農業委員会活動の活性・農用地の確保と利用集積、遊休農地解消の推進
成 果 (どのような成果を 得るために)	農業所得の増大、農業・農村の再生と食料自給率の向上

3. 経費 (DO)

	単位	21年度	22年度		23年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	740	727	688	740
従事職員数	人				
人件費	千円	0	0	0	0
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	740	727	688	740

1人当たり平均人件費7,000千円で積算

4. 指標・実績(CHECK)

区分		単位	21年度	22年度		23年度
			実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1					
	指標2					
	指標3					
活動指標	指標1					
	指標2					
	指標3					
成果指標	指標1					
	指標2					
	指標3					

5. 評価(CHECK)

項目別 評価	必要性	(時代適応性、公共性、廃止の影響等を鑑みて事業が必要であるか。) <input checked="" type="radio"/> 必要である <input type="radio"/> ほぼ必要である <input type="radio"/> あまり必要でない <input type="radio"/> 必要でない
	妥当性	(実施主体の妥当性を評価し、目的達成のための実施手法が妥当であるか。) <input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> ほぼ妥当である <input type="radio"/> あまり妥当でない <input type="radio"/> 妥当でない
	効率性	(どれだけ経費を掛けて、どれだけ事業が実施できたか。) <input checked="" type="radio"/> 効率的である <input type="radio"/> ほぼ効率的である <input type="radio"/> やや効率性が低い <input type="radio"/> 効率性が低い
	有効性	(事業の実施により目的がどれだけ達成されているか。) <input checked="" type="radio"/> 達成されている <input type="radio"/> ほぼ達成されている <input type="radio"/> あまり達成されていない <input type="radio"/> 達成されていない
事業を取りまく 社会環境の状況	農業従事者の高齢化、後継者の減少により遊休農地が増えてきている	
これまでの見直しや 改善等の経過		
総合評価	<input checked="" type="radio"/> 計画どおり事業を進めることが適当 <input type="radio"/> 事業の進め方に改善が必要 <input type="radio"/> 事業規模や内容の見直しが必要 <input type="radio"/> 事業の抜本的見直しや廃止が必要	

6. 今後の方向性(ACTION)

今後の 方向性	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上で継続 → <input type="radio"/> 終期の設定 <input type="radio"/> 終了 → (平成23年度に終了予定) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 拡充又は重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化・縮小 <input type="checkbox"/> 統合化 <input type="checkbox"/> その他
	[今後の方向性についての具体的な考え方等] 農業経済の安定と地位の向上を図っていくため、関係機関と連携を緊密にし農業委員会の機能を高度に発揮していく。	

事務事業評価シート

[平成22年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号		所 属	農政商工課	所属長	忍田博
事業名	1000244	土地改良借入償還金助成事業		記入日	平成23年12月22日
総合計画 における 位置づけ	基本目標(章)	暮らしをささえるまちづくり			
	大項目(節)	豊かさを育む農業振興のための施策づくり			
	中項目	農業基盤の整備			
	小項目(施策)	圃場整備の促進			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令 等	土地改良法				
事業概要	公共性のある土地改良事業への費用負担				

2. 事務事業の目的 (DO)

対 象 (誰を何を対象として)	各土地改良区・行政区
意 図 (何を目指して いるのか)	農道整備・排水路整備
手 段 (どのようなやり方で)	償還金に対する補助
成 果 (どのような成果を 得るために)	事業負担の軽減

3. 経費 (DO)

	単位	21年度	22年度		23年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	60,570	60,570	60,538	60,570
従事職員数	人				
人件費	千円	0	0	0	0
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	60,570	60,570	60,538	60,570

1人当たり平均人件費7,000千円で積算

事務事業評価シート

[平成22年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号		所属	農政商工課	所属長	忍田博
事業名	1000248	霞ヶ浦用水建設事業		記入日	平成23年12月22日
総合計画 における 位置づけ	基本目標(章)	暮らしをささえるまちづくり			
	大項目(節)	豊かさを育む農業振興のための施策づくり			
	中項目	農業基盤の整備			
	小項目(施策)	圃場整備の促進			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令 等					
事業概要	霞ヶ浦用水建設推進協議会の運営促進・霞ヶ浦用水建設事業の施設整備負担				

2. 事務事業の目的 (DO)

対象 (誰を何を対象として)	霞ヶ浦用水受益地
意図 (何を目指して いるのか)	霞ヶ浦用水利用促進・施設整備
手段 (どのようなやり方で)	推進協議会への参画 施設整備に係る費用負担
成果 (どのような成果を 得るために)	安定的な農業用水の確保

3. 経費 (DO)

	単位	21年度	22年度		23年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	35,408	38,358	37,265	35,408
従事職員数	人				
人件費	千円	0	0	0	0
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	35,408	38,358	37,265	35,408

1人当たり平均人件費7,000千円で積算

4. 指標・実績(CHECK)

区分		単位	21年度	22年度		23年度
			実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1					
	指標2					
	指標3					
活動指標	指標1					
	指標2					
	指標3					
成果指標	指標1					
	指標2					
	指標3					

5. 評価(CHECK)

項目別評価	必要性	(時代適応性、公共性、廃止の影響等を鑑みて事業が必要であるか。) <input checked="" type="radio"/> 必要である <input type="radio"/> ほぼ必要である <input type="radio"/> あまり必要でない <input type="radio"/> 必要でない
	妥当性	(実施主体の妥当性を評価し、目的達成のための実施手法が妥当であるか。) <input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> ほぼ妥当である <input type="radio"/> あまり妥当でない <input type="radio"/> 妥当でない
	効率性	(どれだけ経費を掛けて、どれだけ事業が実施できたか。) <input type="radio"/> 効率的である <input type="radio"/> ほぼ効率的である <input type="radio"/> やや効率性が低い <input type="radio"/> 効率性が低い
	有効性	(事業の実施により目的がどれだけ達成されているか。) <input type="radio"/> 達成されている <input type="radio"/> ほぼ達成されている <input type="radio"/> あまり達成されていない <input type="radio"/> 達成されていない
事業を取りまく社会環境の状況		
これまでの見直しや改善等の経過		
総合評価		<input checked="" type="radio"/> 計画どおり事業を進めることが適当 <input type="radio"/> 事業の進め方に改善が必要 <input type="radio"/> 事業規模や内容の見直しが必要 <input type="radio"/> 事業の抜本的見直しや廃止が必要

6. 今後の方向性(ACTION)

今後の方向性	<input type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上で継続 → <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 拡充又は重点化</td> <td><input type="checkbox"/> 手段等の改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 効率化</td> <td><input type="checkbox"/> 簡素化・縮小</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 統合化</td> <td><input type="checkbox"/> その他</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 拡充又は重点化	<input type="checkbox"/> 手段等の改善	<input type="checkbox"/> 効率化	<input type="checkbox"/> 簡素化・縮小	<input type="checkbox"/> 統合化	<input type="checkbox"/> その他
	<input type="checkbox"/> 拡充又は重点化	<input type="checkbox"/> 手段等の改善					
<input type="checkbox"/> 効率化	<input type="checkbox"/> 簡素化・縮小						
<input type="checkbox"/> 統合化	<input type="checkbox"/> その他						
<input type="radio"/> 終期の設定 <input type="radio"/> 終了 → (平成23年度に終了予定) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止							
[今後の方向性についての具体的な考え方等]							

事務事業評価シート

[平成22年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号		所 属	農政商工課	所属長	忍田博
事業名	1000249	つくば下総広域農道整備事業		記入日	平成23年12月22日
総合計画 における 位置づけ	基本目標(章)	暮らしをささえるまちづくり			
	大項目(節)	豊かさを育む農業振興のための施策づくり			
	中項目	農業基盤の整備			
	小項目(施策)				
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令 等					
事業概要	広域農道の整備				

2. 事務事業の目的 (DO)

対 象 (誰を何を対象として)	坂東市借宿から土浦市小野までの広域農道
意 図 (何を目指して いるのか)	広域農道の整備
手 段 (どのようなやり方で)	県営事業等に係る費用負担
成 果 (どのような成果を 得るために)	広域農道の整備による流通体系の確立

3. 経費 (DO)

	単位	21年度	22年度		23年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	403	580	692	403
従事職員数	人				
人件費	千円	0	0	0	0
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	403	580	692	403

1人当たり平均人件費7,000千円で積算

4. 指標・実績(CHECK)

区分			単位	21年度	22年度		23年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1						
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1						
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

5. 評価(CHECK)

項目別 評価	必要性	(時代適応性、公共性、廃止の影響等を鑑みて事業が必要であるか。) <input checked="" type="radio"/> 必要である <input type="radio"/> あまり必要でない <input type="radio"/> ほぼ必要である <input type="radio"/> 必要でない
	妥当性	(実施主体の妥当性を評価し、目的達成のための実施手法が妥当であるか。) <input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> あまり妥当でない <input type="radio"/> ほぼ妥当である <input type="radio"/> 妥当でない
	効率性	(どれだけ経費を掛けて、どれだけ事業が実施できたか。) <input type="radio"/> 効率的である <input type="radio"/> やや効率性が低い <input type="radio"/> ほぼ効率的である <input type="radio"/> 効率性が低い
	有効性	(事業の実施により目的がどれだけ達成されているか。) <input type="radio"/> 達成されている <input type="radio"/> あまり達成されていない <input type="radio"/> ほぼ達成されている <input type="radio"/> 達成されていない
事業を取りまく 社会環境の状況		
これまでの見直しや 改善等の経過		
総合評価		<input checked="" type="radio"/> 計画どおり事業を進めることが適当 <input type="radio"/> 事業の進め方に改善が必要 <input type="radio"/> 事業規模や内容の見直しが必要 <input type="radio"/> 事業の抜本的見直しや廃止が必要

6. 今後の方向性(ACTION)

今後の 方向性	<input type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上で継続 → <input type="radio"/> 終期の設定 <input type="radio"/> 終了 → (平成23年度に終了予定) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 拡充又は重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化・縮小 <input type="checkbox"/> 統合化 <input type="checkbox"/> その他
	[今後の方向性についての具体的な考え方等]	

事務事業評価シート

[平成22年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号		所属	農政商工課	所属長	忍田博
事業名	1000812	資源保全事業		記入日	平成23年12月22日
総合計画 における 位置づけ	基本目標(章)	暮らしをささえるまちづくり			
	大項目(節)	豊かさを育む農業振興のための施策づくり			
	中項目	農業基盤の整備			
	小項目(施策)	圃場整備の促進			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令等					
事業概要	農地・農業用水等の資源や環境の保全(国補)				

2. 事務事業の目的 (DO)

対象 (誰を何を対象として)	集落活動組織
意図 (何を目指しているのか)	農地・農業用水の資源や環境保全と質的向上を図る 水路・農道の施設長寿命化を図る活動
手段 (どのようなやり方で)	集落活動組織への費用負担
成果 (どのような成果を得るために)	農地・農業用水の資源や環境保全と質的向上 水路・農道の施設長寿命化

3. 経費 (DO)

	単位	21年度	22年度		23年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	2,262	1,580	1,496	2,262
従事職員数	人				
人件費	千円	0	0	0	0
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	2,262	1,580	1,496	2,262

1人当たり平均人件費7,000千円で積算

4. 指標・実績(CHECK)

区分		単位	21年度	22年度		23年度
			実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1					
	指標2					
	指標3					
活動指標	指標1					
	指標2					
	指標3					
成果指標	指標1					
	指標2					
	指標3					

5. 評価(CHECK)

項目別評価	必要性	(時代適応性、公共性、廃止の影響等を鑑みて事業が必要であるか。) <input checked="" type="radio"/> 必要である <input type="radio"/> ほぼ必要である <input type="radio"/> あまり必要でない <input type="radio"/> 必要でない
	妥当性	(実施主体の妥当性を評価し、目的達成のための実施手法が妥当であるか。) <input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> ほぼ妥当である <input type="radio"/> あまり妥当でない <input type="radio"/> 妥当でない
	効率性	(どれだけ経費を掛けて、どれだけ事業が実施できたか。) <input checked="" type="radio"/> 効率的である <input type="radio"/> ほぼ効率的である <input type="radio"/> やや効率性が低い <input type="radio"/> 効率性が低い
	有効性	(事業の実施により目的がどれだけ達成されているか。) <input checked="" type="radio"/> 達成されている <input type="radio"/> ほぼ達成されている <input type="radio"/> あまり達成されていない <input type="radio"/> 達成されていない
事業を取りまく社会環境の状況		
これまでの見直しや改善等の経過		
総合評価		<input checked="" type="radio"/> 計画どおり事業を進めることが適当 <input type="radio"/> 事業の進め方に改善が必要 <input type="radio"/> 事業規模や内容の見直しが必要 <input type="radio"/> 事業の抜本的見直しや廃止が必要

6. 今後の方向性(ACTION)

今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上で継続 → <input type="radio"/> 終期の設定 <input type="radio"/> 終了 → (平成23年度に終了予定) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 拡充又は重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化・縮小 <input type="checkbox"/> 統合化 <input type="checkbox"/> その他
	[今後の方向性についての具体的な考え方等]	

事務事業評価シート

[平成22年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号		所 属	農政商工課	所属長	忍田博
事業名	1000278	制度金融審査委員設置事業		記入日	平成23年12月22日
総合計画 における 位置づけ	基本目標(章)	暮らしをささえるまちづくり			
	大項目(節)	賑わいと魅力ある商業振興のための施策づくり			
	中項目	経営の近代化			
	小項目(施策)	融資制度の充実			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令等	境町中小企業事業資金融資あっ旋審査委員会規則				
事業概要	中小企業合理化資金あっ旋の適正な運営を図るための審査委員の報酬。				

2. 事務事業の目的 (DO)

対 象 (誰を何を対象として)	境町中小企業事業資金あっ旋審査委員。
意 図 (何を目指して いるのか)	中小企業合理化資金あっ旋の適正な運営。
手 段 (どのようなやり方で)	毎月1回の審査会時に報酬とする。
成 果 (どのような成果を 得るために)	制度金融審査委員の先進地視察研修, 他市町の融資の状況や審査状況の把握により審査の一助となった。

3. 経費 (DO)

	単位	21年度	22年度		23年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	540	540	495	540
従事職員数	人				
人件費	千円	0	0	0	0
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	540	540	495	540

1人当たり平均人件費7,000千円で積算

4. 指標・実績(CHECK)

区分			単位	21年度	22年度		23年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1						
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1						
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	自治金融審査会	件	18	28	24	18
	指標2	振興金融審査会	〃	21	5	3	1
	指標3						

5. 評価(CHECK)

項目別評価	必要性	(時代適応性、公共性、廃止の影響等を鑑みて事業が必要であるか。) <input checked="" type="radio"/> 必要である <input type="radio"/> ほぼ必要である <input type="radio"/> あまり必要でない <input type="radio"/> 必要でない
	妥当性	(実施主体の妥当性を評価し、目的達成のための実施手法が妥当であるか。) <input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> ほぼ妥当である <input type="radio"/> あまり妥当でない <input type="radio"/> 妥当でない
	効率性	(どれだけ経費を掛けて、どれだけ事業が実施できたか。) <input checked="" type="radio"/> 効率的である <input type="radio"/> ほぼ効率的である <input type="radio"/> やや効率性が低い <input type="radio"/> 効率性が低い
	有効性	(事業の実施により目的がどれだけ達成されているか。) <input checked="" type="radio"/> 達成されている <input type="radio"/> ほぼ達成されている <input type="radio"/> あまり達成されていない <input type="radio"/> 達成されていない
事業を取りまく社会環境の状況	事業主の高齢化や後継者不足等も影響し、融資制度利用者の減少傾向により恩恵が十分活かされていない。	
これまでの見直しや改善等の経過	事業資金の円滑な融資を目的とした商工会事業への協力、参加により融資制度のPRを図ってきた。	
総合評価	<input checked="" type="radio"/> 計画どおり事業を進めることが適当 <input type="radio"/> 事業の進め方に改善が必要 <input type="radio"/> 事業規模や内容の見直しが必要 <input type="radio"/> 事業の抜本的見直しや廃止が必要	

6. 今後の方向性(ACTION)

今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続	
	<input type="radio"/> 見直しの上で継続	→
	<input type="radio"/> 終期の設定	
	<input type="radio"/> 終了	→ (平成23年度に終了予定)
	<input type="radio"/> 休止	
	<input type="radio"/> 廃止	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 拡充又は重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化・縮小 <input type="checkbox"/> 統合化 <input type="checkbox"/> その他 </div>	
[今後の方向性についての具体的な考え方等]		

事務事業評価シート

[平成22年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号		所 属	農政商工課	所属長	忍田博
事業名	1000279	商工総務事務事業		記入日	平成23年12月22日
総合計画 における 位置づけ	基本目標(章)	暮らしをささえるまちづくり			
	大項目(節)	賑わいと魅力ある商業振興のための施策づくり			
	中項目	経営の近代化			
	小項目(施策)	商業者の組織化・連携体制の強化及び育成			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令 等					
事業概要	商工事務の推進。				

2. 事務事業の目的 (DO)

対 象 (誰を何を対象として)	商工業事務。
意 図 (何を目指して いるのか)	事務事業の適正化。
手 段 (どのようなやり方で)	事務用品の購入, 町内サインの修繕。
成 果 (どのような成果を 得るために)	商工事務の適正化, サイン(案内標識)の復旧により美観を保ち, 観光PRにも繋がった。

3. 経費 (DO)

	単位	21年度	22年度		23年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	110	10	10	110
従事職員数	人				
人件費	千円	0	0	0	0
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	110	10	10	110

1人当たり平均人件費7,000千円で積算

4. 指標・実績(CHECK)

区分		単位	21年度	22年度		23年度	
			実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1						
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1						
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	看板修繕	件	0	0	0	1
	指標2						
	指標3						

5. 評価(CHECK)

項目別 評価	必要性	(時代適応性、公共性、廃止の影響等を鑑みて事業が必要であるか。) <input checked="" type="radio"/> 必要である <input type="radio"/> ほぼ必要である <input type="radio"/> あまり必要でない <input type="radio"/> 必要でない
	妥当性	(実施主体の妥当性を評価し、目的達成のための実施手法が妥当であるか。) <input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> ほぼ妥当である <input type="radio"/> あまり妥当でない <input type="radio"/> 妥当でない
	効率性	(どれだけ経費を掛けて、どれだけ事業が実施できたか。) <input checked="" type="radio"/> 効率的である <input type="radio"/> ほぼ効率的である <input type="radio"/> やや効率性が低い <input type="radio"/> 効率性が低い
	有効性	(事業の実施により目的がどれだけ達成されているか。) <input checked="" type="radio"/> 達成されている <input type="radio"/> ほぼ達成されている <input type="radio"/> あまり達成されていない <input type="radio"/> 達成されていない
事業を取りまく 社会環境の状況		
これまでの見直しや 改善等の経過		
総合評価		<input checked="" type="radio"/> 計画どおり事業を進めることが適当 <input type="radio"/> 事業の進め方に改善が必要 <input type="radio"/> 事業規模や内容の見直しが必要 <input type="radio"/> 事業の抜本的見直しや廃止が必要

6. 今後の方向性(ACTION)

今後の 方向性	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上で継続 → <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 拡充又は重点化</td> <td><input type="checkbox"/> 手段等の改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 効率化</td> <td><input type="checkbox"/> 簡素化・縮小</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 統合化</td> <td><input type="checkbox"/> その他</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 拡充又は重点化	<input type="checkbox"/> 手段等の改善	<input type="checkbox"/> 効率化	<input type="checkbox"/> 簡素化・縮小	<input type="checkbox"/> 統合化	<input type="checkbox"/> その他
	<input type="checkbox"/> 拡充又は重点化	<input type="checkbox"/> 手段等の改善					
<input type="checkbox"/> 効率化	<input type="checkbox"/> 簡素化・縮小						
<input type="checkbox"/> 統合化	<input type="checkbox"/> その他						
<input type="radio"/> 終期の設定 <input type="radio"/> 終了 → (平成23年度に終了予定) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止							
[今後の方向性についての具体的な考え方等]							

事務事業評価シート

[平成22年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号		所 属	農政商工課	所属長	忍田博
事業名	1090487	観光奨励事業(繰越分)		記入日	平成23年12月22日
総合計画 における 位置づけ	基本目標(章)	暮らしをささえるまちづくり			
	大項目(節)	新たな地域産業創出のための施策づくり			
	中項目	観光・レクリエーション			
	小項目(施策)	観光レクリエーション施設の整備・充実			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令 等					
事業概要	道の駅さかい物産館外壁雨漏り修繕及び事務所ドア修繕。				

2. 事務事業の目的 (DO)

対 象 (誰を何を対象として)	道の駅さかい施設
意 図 (何を目指して いるのか)	施設の維持管理。
手 段 (どのようなやり方で)	老朽施設の修繕。
成 果 (どのような成果を 得るために)	嘱託職員並びに事務所職員等の事務効率化を図り、施設利用者の利便性に繋がった。

3. 経費 (DO)

	単位	21年度	22年度		23年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	#N/A	0	350	#N/A
従事職員数	人				
人件費	千円	0	0	0	0
非常勤職員報酬	千円				
事業費合計	千円	#N/A	0	350	#N/A

1人当たり平均人件費7,000千円で積算

4. 指標・実績(CHECK)

区分		単位	21年度	22年度		23年度	
			実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1						
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1						
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	道の駅物産館修繕	ヶ所	0	0	1	0
	指標2						
	指標3						

5. 評価(CHECK)

項目別評価	必要性	(時代適応性、公共性、廃止の影響等を鑑みて事業が必要であるか。) <input checked="" type="radio"/> 必要である <input type="radio"/> ほぼ必要である <input type="radio"/> あまり必要でない <input type="radio"/> 必要でない
	妥当性	(実施主体の妥当性を評価し、目的達成のための実施手法が妥当であるか。) <input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> ほぼ妥当である <input type="radio"/> あまり妥当でない <input type="radio"/> 妥当でない
	効率性	(どれだけ経費を掛けて、どれだけ事業が実施できたか。) <input checked="" type="radio"/> 効率的である <input type="radio"/> ほぼ効率的である <input type="radio"/> やや効率性が低い <input type="radio"/> 効率性が低い
	有効性	(事業の実施により目的がどれだけ達成されているか。) <input checked="" type="radio"/> 達成されている <input type="radio"/> ほぼ達成されている <input type="radio"/> あまり達成されていない <input type="radio"/> 達成されていない
事業を取りまく社会環境の状況	開設以来15年を経過し、施設の老朽化が目立つ。近隣に最新設備を構える同施設が設置され集客にも影響が出ている。	
これまでの見直しや改善等の経過	従業員への教育徹底及び利便性の追及、各種イベント等の実施、協力により、施設利用者増を図った。	
総合評価	<input checked="" type="radio"/> 計画どおり事業を進めることが適当 <input type="radio"/> 事業の進め方に改善が必要 <input type="radio"/> 事業規模や内容の見直しが必要 <input type="radio"/> 事業の抜本的見直しや廃止が必要	

6. 今後の方向性(ACTION)

今後の方向性	<input type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上で継続 <input type="radio"/> 終期の設定 <input checked="" type="radio"/> 終了 → (平成23年度に終了予定) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 拡充又は重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化・縮小 <input type="checkbox"/> 統合化 <input type="checkbox"/> その他
	[今後の方向性についての具体的な考え方等]	

事務事業評価シート

[平成22年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号		所属	まちおこし推進室	所属長	酒井博司
事業名	1000849	まちおこし活性化対策事業		記入日	平成24年1月10日
総合計画における位置づけ	基本目標(章)	暮らしをささえるまちづくり			
	大項目(節)	新たな地域産業創出のための施策づくり			
	中項目	観光・レクリエーション			
	小項目(施策)	新たなまちおこしの検討			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令等	農工商等連携促進法(平成20年法律第38号)				
事業概要	圏央道境IC(仮称)周辺まちづくりを推進するための業務委託料及び、推進協議会等を発足した場合の補助金、並びに農工商等連携委員会の補助金を交付し、新たなまちおこしの検討を行う。				

2. 事務事業の目的 (DO)

対象 (誰を何を対象として)	圏央道境IC(仮称)周辺の土地所有者など
意図 (何を目指しているのか)	圏央道境IC(仮称)周辺の意識調査などを行い、企業立地に向けての基礎的調査活動や地元特産物などの開発に取り組みPR活動など行う。
手段 (どのようなやり方で)	臨時職員1名を配置し、圏央道境IC(仮称)周辺の調査、情報収集などを行い、また、農工商等連携委員会においても、地元特産物の加工品などの開発にあたる。
成果 (どのような成果を得るために)	企業立地、町の活性化、知名度アップ、定住促進など

3. 経費 (DO)

	単位	21年度	22年度		23年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	0	5,150	1,000	5,150
従事職員数	人	0.0	0.0	0.0	0.0
人件費	千円	0	0	0	0
非常勤職員報酬	千円	1,759	3,482	2,569	1,822
事業費合計	千円	1,759	8,632	3,569	6,972

1人当たり平均人件費7,000千円で積算

4. 指標・実績(CHECK)

区分		単位	21年度	22年度		23年度
			実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1					
	指標2					
	指標3					
活動指標	指標1	農商工等連携委員会開催	回	7	7	9
	指標2	軽トラ市及び復興市開催	回			3
	指標3					
成果指標	指標1	圏央道境IC周辺アンケート	通	206	123	114
	指標2					
	指標3					

5. 評価(CHECK)

項目別評価	必要性	(時代適応性、公共性、廃止の影響等を鑑みて事業が必要であるか。) <input checked="" type="radio"/> 必要である <input type="radio"/> ほぼ必要である <input type="radio"/> あまり必要でない <input type="radio"/> 必要でない
	妥当性	(実施主体の妥当性を評価し、目的達成のための実施手法が妥当であるか。) <input type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> ほぼ妥当である <input checked="" type="radio"/> あまり妥当でない <input type="radio"/> 妥当でない
	効率性	(どれだけ経費を掛けて、どれだけ事業が実施できたか。) <input type="radio"/> 効率的である <input type="radio"/> ほぼ効率的である <input checked="" type="radio"/> やや効率性が低い <input type="radio"/> 効率性が低い
	有効性	(事業の実施により目的がどれだけ達成されているか。) <input type="radio"/> 達成されている <input type="radio"/> ほぼ達成されている <input checked="" type="radio"/> あまり達成されていない <input type="radio"/> 達成されていない
事業を取りまく社会環境の状況	圏央道の整備が平成24年度開通予定から、東日本大震災の影響で2年延びて平成26年度以降の開通になった。	
これまでの見直しや改善等の経過	圏央道境IC周辺のA調査を平成20・21年度で実施しているが、区画整理事業を主としているため、他の開発手法も検討する必要がある。	
総合評価	<input type="radio"/> 計画どおり事業を進めることが適当 <input type="radio"/> 事業の進め方に改善が必要 <input checked="" type="radio"/> 事業規模や内容の見直しが必要 <input type="radio"/> 事業の抜本的見直しや廃止が必要	

6. 今後の方向性(ACTION)

今後の方向性	<input type="radio"/> 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 拡充又は重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化・縮小 <input type="checkbox"/> 統合化 <input type="checkbox"/> その他
	<input checked="" type="radio"/> 見直しの上で継続	
	<input type="radio"/> 終期の設定	
	<input type="radio"/> 終了 → (平成23年度に終了予定)	
<input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止		
[今後の方向性についての具体的な考え方等]		
開発については、莫大な費用が伴うため、立地する企業を見出してからオーダーメイド方式による開発を推進する。また、地元特産物の開発についても、試作品等をつくりながらより良いものを見出していく。		

事務事業評価シート

[平成22年度事後評価]

1. 事業の概要 (PLAN)

整理番号		所属	まちおこし推進室	所属長	酒井博司
事業名	1000030	ふれあいの里運営事業		記入日	平成24年1月10日
総合計画 における 位置づけ	基本目標(章)	暮らしをささえるまちづくり			
	大項目(節)	新たな地域産業創出のための施策づくり			
	中項目	観光・レクリエーション			
	小項目(施策)	観光・レクリエーション施設の整備・充実			
区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> その他				
根拠法令等	境町ふれあいの里家庭菜園の設置及び管理に関する条例(平成4年4月24日条例第16号) 境町ふれあいの里家庭菜園管理運営規則(平成4年4月24日規則第17号)				
事業概要	古河市及び坂東市並びに猿島郡内の住民又は古河市及び坂東市並びに猿島郡内以外の 在住者の健全な余暇利用として、野菜などの栽培を通じて家族ぐるみで土に親しみ、健康 増進と豊かな情操を養うことを目的とする。				

2. 事務事業の目的 (DO)

対象 (誰を何を対象として)	古河市及び坂東市並びに猿島郡内の住民又は古河市及び坂東市並びに猿島郡内以外の在住者
意図 (何を目指しているのか)	健全な余暇利用として、野菜などの栽培を通じて家族ぐるみで土に親しみ、健康増進と豊かな情操を養うことを目的とする。
手段 (どのようなやり方で)	公募等により周知し、1世帯あたり1区画(50㎡)を有償(3000円又は4000円)で1年間貸付ける。
成果 (どのような成果を得るために)	利用者の健康増進並びに境町の知名度を上げる。

3. 経費 (DO)

	単位	21年度	22年度		23年度
		実績	計画	実績	計画
直接経費	千円	23,539	79,177	75,764	25,382
従事職員数	人	0.0	0.0	0.0	0.0
人件費	千円	0	0	0	0
非常勤職員報酬	千円	2,105	2,205	2,025	2,205
事業費合計	千円	25,644	81,382	77,789	27,587

1人当たり平均人件費7,000千円で積算

4. 指標・実績(CHECK)

区分			単位	21年度	22年度		23年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	利用料	千円	366	350	191	300
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	区画数	人	118	97	89	89
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	利用者数	人	67	80	61	89
	指標2						
	指標3						

5. 評価(CHECK)

項目別 評価	必要性	(時代適応性、公共性、廃止の影響等を鑑みて事業が必要であるか。) <input checked="checked" type="radio"/> 必要である <input type="radio"/> ほぼ必要である <input type="radio"/> あまり必要でない <input type="radio"/> 必要でない
	妥当性	(実施主体の妥当性を評価し、目的達成のための実施手法が妥当であるか。) <input type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> ほぼ妥当である <input type="radio"/> あまり妥当でない <input type="radio"/> 妥当でない
	効率性	(どれだけ経費を掛けて、どれだけ事業が実施できたか。) <input type="radio"/> 効率的である <input type="radio"/> ほぼ効率的である <input type="radio"/> やや効率性が低い <input type="radio"/> 効率性が低い
	有効性	(事業の実施により目的がどれだけ達成されているか。) <input type="radio"/> 達成されている <input type="radio"/> ほぼ達成されている <input type="radio"/> あまり達成されていない <input type="radio"/> 達成されていない
事業を取りまく社会環境の状況		圏央道の用地買収により、市民農園区域を変更したことに伴う整備の遅れが利用者離れに影響している。
これまでの見直しや改善等の経過		市民農園区域の変更に伴い芋畑を廃止して区画を確保したことにより、118区画から89区画まで維持することができた。
総合評価		<input type="radio"/> 計画どおり事業を進めることが適当 <input type="radio"/> 事業の進め方に改善が必要 <input type="radio"/> 事業規模や内容の見直しが必要 <input type="radio"/> 事業の抜本的見直しや廃止が必要

6. 今後の方向性(ACTION)

今後の 方向性	<input type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上で継続 \rightarrow <input type="radio"/> 終期の設定 <input type="radio"/> 終了 \rightarrow (平成23年度に終了予定) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 拡充又は重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化・縮小 <input type="checkbox"/> 統合化 <input type="checkbox"/> その他
	[今後の方向性についての具体的な考え方等] 平成23年度には伝統工芸館等の施設も移転工事が完了するため、空いている27区画についても広く募集をして利用者を募りたい。	